



学校、家庭、そして地域の方々と一緒に・・・

めぐり

～宇和津小学校地域だより～

宇和島市立宇和津小学校

2026年 7月14日 発行

令和 8 年度 第 4 号

文責：地域学校協働活動推進員

すっかり夏空になりました。学校でも熱中症に気を付けながら活動しています。地域の皆さまも体調にお気を付けください。いよいよ夏休みが始まります。学校で自転車の乗り方や交通マナーについて学びましたが、御家庭内での安全確認や地域での見守りをどうぞよろしくお願いします。

平和学習(6年生) 地域に学ぶ

「平和を守り、戦争を絶対にしないで！」



校区にお住いの黒田さん（宇和島空襲を記録する会）が、戦時中の体験談とともに平和への思いを伝えてくださいました。「生き残った私にできることは伝えること。」毎年、宇和津小学校に来てくださっています。

幼い時に体験された宇和島空襲の恐ろしさ、地域の方による伝承映像では空襲の悲惨な様子についてよく分かりました。また、戦時中の千人針や軍服、予科練の展示資料等、貴重な品々を見せていただきました。後日、これらの展示物は6年生授業参観で保護者の方々にも見ていただきました。

宇和島空襲で、ほとんどが焼けた

ワークショップでは、空襲のあった日付ごとに焼かれた場所を色鉛筆で塗り潰していきました。旧市内の大部分が塗られてしまいました。和霊公園には宇和島空襲の犠牲者を追悼する平和記念碑があります。

児童はここ宇和島でも戦争の恐怖があったことに驚いていました。戦争をより身近に感じ、伝承と平和の尊さを知ることができました。また、黒田さんも児童と平和について語り和やかに交流できたこと、保護者の方々に展示物を通してお伝えできたことを大変喜んでくださいました。



何回も空襲があったなんて。毎日、すごく怖かっただろうな。



東京大空襲や戦時中の暮らしについての講話



東京大空襲で多くの方が亡くなったのは「避難するな！叩いて消せ！」と教え込まれていたから。空襲で辺り一面が焼け野原となり、遙か遠くまで見渡せる程に建物が無くなったそうです。

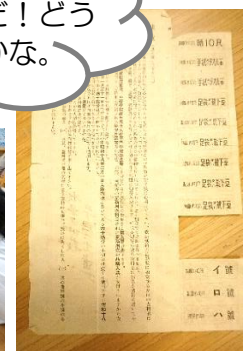
お母様は、物心付いた頃から青春時代まで、戦争に勝つための教育と生活に染められていたそうです。私たちの何気ない日常や平和が当たり前のものではなく、自分たちで守っていかななくてはならないことを実感しました。

衣料と食料の配給切符には「足袋（たび）・晒（さらし）」などがあり、点数制でした。物資不足で品物がなく、結局、切符を使い切れずここに残っているそうです。

読み聞かせで長年お世話になっている地域の方に、東京大空襲や戦時中の暮らし、そして平和の大切さについて、貴重な資料とともに教えていただきました。

お母様から聞いた東京大空襲の経験談、戦時中の生活の様子や残された配給切符、新聞や電話代の領収書などを紹介してくださいました。

本物の配給切符だ！どうやって利用したのかな。



【裏面あり】

ありがとうメッセージ ♡

児童から地域の皆様へのありがとうメッセージです。公民館や小学校に順次、掲示していきます。児童たちの感謝の気持ちが皆様に届きますように。



よみきかせのみなさんへ
いつもいろんな本をよみきかせ
してくれてありがとうございま
す。これからもいろんな本を見
てみたいです。



たんぽぽさんへ
うう山につれていっ してくれて
ありがとうございました。
たなはたのときもやあしてくれて
ありがとうございました。
あきにもつほくもくれてありがとう
ございました。



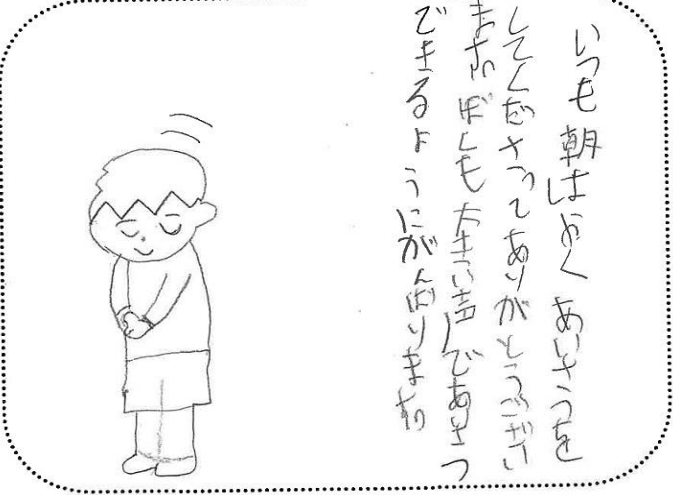
子どもよくどうのみなさんへ
いつもカレーやおかしをたくさん
くださって、ありがとうごさします。



父の星のみのみなさんへ
いつもとつ校のとき見ま
もてくれたりあいさつを
してくれてありがとう
ございます。



ちやうとサポートのみなさんへ
毎年持ちう走のときに見守
てくださりありがとうございま
す。安心して走れました。
これからもよろしくおねがい
します。



いつも朝はよくあいうえ
おはようございます。ありがとう
ございます。あいうえお
あいうえおあいうえお
あいうえおあいうえお
あいうえおあいうえお